



学校だより

小田原市立橋中学校

令和8年1月9日発行 第10号

小田原市立橋中学校

校長 松澤 文恵

校訓：豊かさ・確かさ・たくましさ

新しい年が始まりました。元日は日の出のころに水平線付近に少し雲がかかりましたが、冬晴れの続く気持ちのいい年明けとなりました。

短い冬休みが明け、学校には元気な生徒たちの笑顔が戻ってきました。3年生は目標達成に向けた正念場。1・2年生にとっても新たな気持ちで目標に向けて取り組もうとしているところでしょう。実現するかしないかは、「行動するかしないか」です。「できるかできないか」ではなく、「やるかやらないか」。新たな気持ちで迎えた2026年、みなさんの目標が実現できるように、先生たちも全力で応援します。今年がみなさんにとって素敵な一年になりますように!!

丙午（ひのえうま）は「成長・飛躍」の年

2026年は午年（うまどし）です。十二支の中でも、午は「成長や成功・繁栄」のシンボルとして縁起の良いものとされています。

また今年の干支は「丙午（ひのえ・うま）」。「丙（ひのえ）」は十干では「火」を象徴し、勢いがあること、植物の成長に例えれば「芽が成長し、葉が広がり、成長の著しい状態」を意味しています。つまり、丙と午の合わさった「丙午（ひのえ・うま）」は「火の馬」の年で、強いエネルギーと変革を象徴し、大きく飛躍・成長する年と言われています。

昨年まで努力したことが土台となって、大きく飛躍・成長する年となりますように…。

新年の決意 力強く優しい書

初日の教室に、席書大会で書き上げた作品が並びました。1年「強い決意」、2年「新たな目標」、3年「旅立ちの春」です。伸びやかな書、力強い書、優しい書…どの作品も気持ちのこもった素敵な書です。



橋中学校 災害時救助訓練

12月22日（月）5校時に災害時救助訓練を行いました。今回は「災害時に中学生ができること」をテーマに前羽地区・下中地区の青少年健全育成協議会主導のもと、小田原市防災対策課、小田原市消防署、消防団22分団のご協力で、中学生でも可能な救助の方法を講演や実技を通して学びました。

1年生は南海トラフ地震等の大地震が起きた時の津波の被害想定や避難方法について「防災講演」を通して学びました。

2年生は要救助者の「搬送法」と「ロープワーク」について実技を中心に体験しました。



3年生は保健体育の授業でも学習したAEDを使用し「心肺蘇生法」の実技講習を行いました。

いざという時に、中学生は救助される側ではなく救助する側としての活躍が期待されています。守られる側から守る側へ。身近な人の命を守る側になれるよう、生徒たちは真剣な眼差しで訓練に取り組みました。



生徒たちの学校生活の様子は橋中学校ホームページ「学校日記」に掲載していますのでご覧ください。



『中高生SNS相談@かながわ』

無料通信アプリ「LINE」を利用した相談窓口を開設し、様々な悩みやいじめ等に関する生徒からの相談を受け付けます。専門の相談員が生徒の悩み相談に応じます。

- 相談対象者 県内全ての中学生、高校生
- 相談実施期間 令和7年4月2日（水）から令和8年3月27日（金）年末・年始を除く上記期間の週3日（月・水・金）18時～21時



『中高生SNS相談@かながわ』は、悩みがあるときはもちろん、悩みはないけどちょっと誰かに相談したいときや、聞いてもらいたいときに、LINEで気軽に利用できる相談先です。秘密は守られます。興味がある人は、まずはお友だち登録をしてみてください。